

2027年度

学 生 募 集 要 項

【3年次編入学試験】

【社会人特別選抜】



目 次

I	教育研究上の目的及び教育目標（学部）	1
II	入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）	2
1	保健医療福祉学部の入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）	2
2	各学科・専攻の入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）	2
III	本学の編入学制度	6
1	看護学科の編入学制度	6
IV	看護学科編入学試験募集要項	7
1	募集人員、2 出願要件	7
3	選抜方法、4 出願手続	8
5	合格発表	10
V	社会人特別選抜	12
1	入学定員と募集人員、2 出願要件、3 選抜方法、4 出願手続	12
5	合格発表	14
VI	共通事項	16
1	入学検定料の支払いについて、2 試験当日の注意事項	16
3	入学手続	17
4	初年度納付金、5 入学試験成績の開示	18
6	個人情報の取扱い、7 その他	19
VII	試験会場案内	20

※出願に必要な書類は、試験区分（編入学、社会人）により異なります。
書類に不備・不足がないよう、十分に確認してください。

出願書類	出願様式	3年次編入学		社会人特別選抜 （各学科共通）
		看護学科		
		一般選抜	学校推薦	
志願票（原票）	A 票	●	●	●
受験票・写真票・入学検定料振込確認票	B～D 票	●	●	●
編入（学校推薦）志望理由書	E－1 票	－	●	－
編入（一般）・社会人志望理由書	E－2 票	●	－	●
編入（学校推薦）推薦書	F 票	－	●	－
専修学校修了（見込）証明書	G－1 票	※いずれか 該当するもの	※いずれか 該当するもの	－
高等学校等専攻科修了（見込）証明書	G－2 票			－
短期大学卒業（見込）証明書	－			－
在職証明書（※該当者のみ）	H 票	●	－	－
受験票送付用封筒貼付用紙	I 票	●	●	●
出願用封筒貼付用紙	J 票	●	●	●
調査書等	－	－	●	－
高等学校卒業証明書等	－	－	－	●
振込依頼書（振込金受取書）	－	●	●	●
住民票（※該当者のみ）	－	●	－	－

不測の事態が発生した場合、本選抜に関する情報提供は、次のウェブサイト等により行うので、出願及び受験の直前は特に注意してください。（URL：<https://www.spu.ac.jp/>）

基本理念

本学は、陶冶、進取、創発を基本理念として、保健医療福祉に関する教育・研究の中核となって地域社会に貢献します。

【陶冶】誠実で温かい心と主体性を持ち、多様な価値観を尊重する人間性を磨き高める

【進取】広く先達に学びつつ、未来を志向する教育・研究に取り組む

【創発】多様な連携を通じて、予測を遥かに超える新たな価値を創造する

I 教育研究上の目的及び教育目標（学部）

1 教育研究上の目的

現代社会を構成する市民としての豊かな教養、確かな倫理観と人間観を基盤に、保健医療福祉分野における専門的な知識と技術とともに、多職種との連携と協働に必要な能力をもって、人々の健康と生活を統合的に支え、共生社会に貢献できる人材を育成することを目的とする。

2 教育目標

（1）豊かな人間性

人間が存在することの意義を理解し、その尊厳と基本的人権の尊重に基づいて活動できる豊かな人間性と高い倫理観をもつこと。

（2）創造力に富む知性

様々な現象を科学的、客観的に捉え、批判的な思考(critical thinking)に基づいて主体的かつ創造的に探究する知性をもつこと。

（3）高い専門性と連携力

社会の信頼と要請に応える高い専門的知識と技術を修得しつつ、幅広い学問領域の知識や技術を活かしながら多様な人々と連携できる専門性をもつこと。

（4）国際性と地域性に基づく協働力

保健医療福祉に関わる現象をグローバルな視点で理解しつつ、地域の人々と協働してその特性に応じた活動ができる能力をもつこと。

Ⅱ 入学者受入れ方針（アドミSSION・ポリシー）

1 保健医療福祉学部の入学者受入れ方針（アドミSSION・ポリシー）

埼玉県立大学保健医療福祉学部では、多様な人や地域が有機的に結びつく現代のグローバル社会において、人々が健康に共生する未来に貢献できる人材を育成するため、ディプロマ・ポリシーに基づくカリキュラムの学修に必要な基本的な能力を以下のように捉え、これらを有する学生を求めています。

1. 豊かな教養と保健医療福祉分野の専門性の学修に必要な基礎的な知識・技能
2. 創造性に富む知性の基盤となる思考力・判断力・表現力などの能力
3. 共生社会の実現を目指して主体的に多様な人々と協働し学ぶことができる態度

○ 入学者選抜の基本方針

3 年次編入学試験においては、小論文で本学での学修に必要となる①知識・技能と②思考力・判断力・表現力等を評価します。また面接および提出書類で、③主体的に多様な人々と協働しつつ学習できる態度を評価します。

社会人特別選抜においては、小論文で本学での学修に必要となる①知識・技能と②思考力・判断力・表現力等を評価します。また面接および提出書類で、③主体的に多様な人々と協働しつつ学習できる態度を評価します。

○ 評価項目と評価方法の対応表

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・ 表現力等	主体性を持ち、多 様な人々と協働し つつ学習する態度
3 年次編入学試験	小論文	◎	◎	
	面接及び 提出書類			◎
社会人特別選抜	小論文	◎	◎	
	面接及び 提出書類			◎

◎は特に重視する要素

2 各学科・専攻の入学者受入れ方針（アドミSSION・ポリシー）

【看護学科】

看護学科では、多様な人や地域が有機的に結びつく現代のグローバル社会において、人間の尊厳と人権を尊重し、人々が健康に共生する未来に貢献できる人材を育成するため、ディプロマ・ポリシーに基づくカリキュラムの学修に必要な基本的な能力を以下のように捉え、これらを有する学生を求めます。

1. 看護学の学修に必要となる基礎的な知識と技能を有していること
2. 対象の状況に応じて柔軟に考え、物事の本質を深く捉えようとする創造力や探究心を支える知性の基盤となる、思考力・判断力・表現力などの能力を有していること
3. 多様な人々と協働するうえで対象者の価値観を尊重し、思いに共感して傾聴する態度と、良好な人間関係を築くためのコミュニケーション能力を有していること

○入学者選抜の基本方針

3 年次編入学試験においては、これまでの学修や経験を活かし、自ら専門的探究を深めようとする姿勢を持つ者を受け入れます。小論文で看護学の学修に必要となる①知識・技能と、②思考力・判断力・表現力等を評価します。また面接および提出書類で、③主体的に多様な人々と協働しつつ学習できる態度を評価します。

社会人特別選抜においては、小論文で看護学の学修に必要となる①知識・技能と、②思考力・判断力・表現力等を評価します。また面接および提出書類で、③主体的に多様な人々と協働しつつ学習できる態度を評価します。

【理学療法学科】

理学療法学科では、地域やグローバル社会における健康課題に関心を持ち、理学療法を通じて人々の生活の質の向上に主体的に取り組もうとする意欲のある学生を求めます。

1. 理学療法学の学修に必要な基礎的知識・技能を有していること
2. 地域社会における健康課題を理学療法の視点から多角的に捉え、信頼性の高い情報を基に、自らの考えを論理的かつ根拠をもって説明できる力を有していること
3. 他者と協働しながら理学療法に関連する課題に主体的に取り組み、地域や社会の保健医療福祉に貢献しようとする姿勢を有していること

○入学者選抜の基本方針

社会人特別選抜においては、小論文で理学療法学の学修に必要となる①知識・技能と②思考力・判断力・表現力等を評価します。また面接および提出書類で、③主体的に多様な人々と協働しつつ学習できる態度を評価します。

【作業療法学科】

作業療法学科では、人々の生活とそれを取り巻く様々な環境に関心を持ち、直面する課題を解決するための作業療法の知識と技術を主体的かつ継続的に探求しようとする意欲のある学生を求めます。

1. 作業療法学を学修するための基盤となる基礎的な知識・技能を有していること
2. 作業療法の対象となる人々が直面している課題や背景を多角的に捉えて、自分の考えをまとめ、論理的に説明する力を有していること
3. 作業療法における課題の解決のために、多様な人々と協働する態度を有していること

○入学者選抜の基本方針

社会人特別選抜においては、小論文で作業療法学の学修に必要となる①知識・技能および②思考力・判断力・表現力等を評価します。また面接および提出書類で、③主体的に多様な人々と協働しつつ学習できる態度を評価します。

【社会福祉子ども学科】

社会福祉子ども学科では、すべての人々の尊厳と多様性を尊重し、共生社会の未来に寄与するため、社会福祉子ども学に関する課題に関心を持ち、主体的に学び続ける意欲と姿勢を備えた学生を求めます。

1. 社会福祉子ども学に関する専門的知識や技術を修得するために必要な基礎学力を有していること
2. 社会福祉子ども学分野における課題を多角的に捉え、科学的根拠に基づいて、未来志向で自らの考えを論理的に表現できる力を有していること
3. 共生社会の一員として、多様な人々と協働しながら主体的に学びを深める姿勢を有していること

○入学者選抜の基本方針

社会人特別選抜においては、小論文で社会福祉子ども学の学修に必要な①知識・技能と②思考力・判断力・表現力等を評価します。また面接および提出書類で、③主体的に多様な人々と協働しつつ学習できる態度を評価します。

(社会福祉学専攻)

社会福祉学専攻では、福祉の法制度や実践に関心を持ち、多角的に考察しながら、共生社会の実現に向けた課題に主体的に取り組み、学び続ける意欲をもつ学生を求めます。

1. 社会福祉学分野に関する専門的知識や技術を修得するために必要な学力を有していること
2. 変わりゆく福祉社会の課題を主体的に発見し、科学的根拠に基づいて、自身の考えを論理的に表現する力を有していること
3. 共に生きる社会に関心を持ち、多様な価値観を持つ人と協働し、自ら学びを深める姿勢を有していること

○入学者選抜の基本方針

社会人特別選抜においては、小論文で社会福祉学での学修に必要な①知識・技能と②思考力・判断力・表現力等を評価します。また面接および提出書類で、③主体的に多様な人々と協働しつつ学習できる態度を評価します。

(福祉子ども学専攻)

福祉子ども学専攻では、かけがえのない子ども時代を支える保育を探究するために、子どもや子どもを取りまく環境に関心を持ち、好奇心と自分の可能性を信じて、子ども学の未来に希望をもって行動し努力し続ける力を身につけたい学生を求めます。

1. 子どもとのかかわりを支えるための基本的な知識や倫理観、子どもの育ちへのあくなき探究心を持ち、学修の土台となる学力を有していること
2. 幅広い視野で子どもの姿をとらえ、種々の問題を未来志向で解決する力を有していること
3. 地域や人とのつながりの中で協働しながら子どもの育ちを支える姿勢を有していること

○入学者選抜の基本方針

社会人特別選抜においては、小論文で福祉子ども学の学修に必要な①知識・技能と②思考力・判断力・表現力等を評価します。また面接および提出書類で、③主体的に多様な人々と協働しつつ学習できる態度を評価します。

【健康開発学科】

健康開発学科では人々の健康に貢献できる人材を育成するため、ディプロマ・ポリシーに基づくカリキュラムの学修に必要な基本的な能力を以下のように捉え、これらを有する学生を求めます。

1. 人を思いやれる豊かな人間性と各専攻の学修に必要な基礎的知識を有していること
2. 保健・医療・福祉の諸問題に取り組むための思考力・判断力・表現力を有していること
3. 多様な人々との協働や連携を図ろうとする態度を有していること

○入学者選抜の基本方針

社会人特別選抜においては、小論文で健康開発学科での学修に必要な①知識・技能と②思考力・判断力・表現力等を評価します。また面接および提出書類で、③主体的に多様な人々と協働しつつ学習できる態度を評価します。

（健康情報学専攻）

健康情報学専攻では、人々の健康と生活支援に関心を持ち、生命科学・社会科学・情報科学の幅広い学識を身につけ、多様な健康課題の解決に主体的に取り組もうとする意欲のある学生を求めます。

1. 情報を適切に収集、分析、解釈することによって、人々の健康と生活を総合的に支えるために必要な基礎的な知識・技能を有していること
2. 多様化・複雑化した保健医療福祉の諸課題に対して分野横断的・多角的に考え、自らの考えを論理的に表現できる力を有していること
3. 多様な他者と協働しながら、文化や制度への理解を深め、グローバル・地域社会双方の課題に対応しようとする積極的な姿勢を有していること

○入学者選抜の基本方針

社会人特別選抜においては、小論文で健康情報学の学修に必要な①知識・技能と②思考力・判断力・表現力等を評価します。また面接および提出書類で、③主体的に多様な人々と協働しつつ学習できる態度を評価します。

（検査技術科学専攻）

検査技術科学専攻では、臨床検査学に関心を持ち、学識をもって社会に貢献できる人材を育成するため、ディプロマ・ポリシーに基づくカリキュラムの学修に必要な基本的な能力を以下のように捉え、これらを有する学生を求めます。

1. 臨床検査に関わる医学的知識を修得する上で必要な基礎学力を有していること
2. 医学的諸問題を客観的に捉える論理的思考力、およびその解決策を見いだそうとする未来指向型の発想力を有していること
3. 臨床検査についての興味や関心、保健医療福祉分野で活躍したいという意思、および様々な人々と協働できる素養を有していること

○入学者選抜の基本方針

社会人特別選抜においては、小論文で臨床検査学の学修に必要な①知識・技能と②思考力・判断力・表現力等を評価します。また面接および提出書類で、③主体的に多様な人々と協働しつつ学習できる態度を評価します。

（口腔保健科学専攻）

口腔保健科学専攻では、幅広い教養や倫理観への関心を持ち、歯科口腔保健分野の専門知識・技術を修得する強い意欲があり、多角的な視点で自ら課題に取り組む力を備え、他者と協力して社会に貢献する意欲と行動力を有する学生を求めます。

1. 保健医療福祉分野および歯科口腔保健分野での専門的な学びを支えるために必要な基礎的な知識・技能を有していること
2. 保健医療福祉の課題について主体的に考え問題解決に導く基盤となる思考力・判断力・表現力などの能力を有していること
3. 共生社会の実現に向けて他者と円滑に連携し主体的かつ協働的に取り組むための態度を有していること

○入学者選抜の基本方針

社会人特別選抜においては、小論文で口腔保健学の学修に必要な①知識・技能と②思考力・判断力・表現力等を評価します。また面接および提出書類で、③主体的に多様な人々と協働しつつ学習できる態度を評価します。

Ⅲ 本学の編入学制度

1 看護学科の編入学制度

医療が高度化し生活が多様化している現在、地域社会の暮らしに密着した健康問題を広い視野で捉え、保健・医療・福祉の連携と発展に貢献できる看護職の育成が期待されています。

また、看護従事者からは、短期大学等の卒業者が学士号を取得し上級課程に進学する機会を広げるなど、リカレント教育の要請も高まっています。

こうした要請に応えるため、看護学科では、看護系の短期大学や専門学校等の卒業者等を対象に、編入学試験を実施します。

(1) 本学の卒業要件

ア 2年以上在学すること

イ 入学時に認定された単位と本学在学中に修得した単位を合わせて128単位以上を修得すること

(2) 卒業時に取得できる資格等（*学士以外の資格等については、所定の単位取得が必要です。）

ア 学士（看護学）

イ 保健師国家試験受験資格（1年次からの入学生と合わせて1学年38人以内）

ウ 助産師国家試験受験資格（1年次からの入学生と合わせて1学年15人以内）

エ その他（保健師資格を取得後、申請により養護教諭二種免許の取得ができます。）

Ⅳ 看護学科編入学試験募集要項

1 募集人員

一般選抜	学校推薦型選抜
5名 (学校推薦型選抜3名以内を含む。)	

2 出願要件

一般選抜

次の(1)～(2)のいずれにも該当する者

(1) 次の①～③のいずれかに該当する者

- ① 看護系短期大学(部)^{※1}を卒業した者又は2027年3月卒業見込みの者
- ② 看護専門学校^{※2}を修了した者又は2027年3月修了見込みの者
- ③ 高等学校等の専攻科^{※3}を修了した者又は2027年3月修了見込みの者

※1「看護系短期大学(部)」

保健師助産師看護師法第21条第2号に規定する文部科学大臣の指定した短期大学(部)

※2「看護専門学校」

保健師助産師看護師法第21条第2号に規定する文部科学大臣の指定した学校及び同条第3号に規定する都道府県知事の指定した看護師養成所のうち、文部科学大臣の定める基準^{※4}を満たす専修学校の専門課程

※3「高等学校等の専攻科」

保健師助産師看護師法第21条第3号に規定する都道府県知事の指定した看護師養成所のうち、学校教育法第58条の2で定める基準(基準を満たすか否か各高等学校等が発行する証明書により確認する)を満たす高等学校等の専攻科

※4「文部科学大臣の定める基準」

ア. 修業年限が2年以上である。

イ. 課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上である。

(2) 次の①～③のいずれかを満たし、かつ、卒業後、埼玉県内において、本学科に関連する職業に従事する強い意志を有する者

- ① 埼玉県内の(1)に在学する者
- ② 出願時に埼玉県内の医療機関等で勤務する者^{※1}
- ③ 2026年4月1日以前から引き続き埼玉県内に住所を有する者^{※2}

※1「埼玉県内の医療機関等で勤務する者」については、在職証明書等(様式H票)に基づき確認します。

※2「埼玉県内に住所を有する者」については、住民票等に基づき確認します。

学校推薦型選抜

本学が指定する高等学校等に在学する者で、次の①から④までのいずれにも該当し、学校長等が責任をもって推薦できる者

- ① 2027年3月卒業(修了)見込みの者
- ② 合格した際は入学を確約できる者
- ③ 高等学校等在学中の学業成績が一定基準以上の者(詳細は指定校宛に通知します)
- ④ 卒業後、埼玉県内において、本学科に関連する職業に従事する強い意志を有する者

3 選抜方法

小論文、面接及び提出書類を判定して行います。

配点は、小論文（英語を含む。）70点、面接及び提出書類30点、合計100点です。

(1) 選抜期日及び試験科目等（一般選抜・学校推薦型選抜共通）

2026年11月22日（日）

時間割	9:00	10:30	11:00	12:00	13:00	17:00
	小論文	休憩	面接	昼食	面接	

※個々の面接開始時間は、当日発表します。

(2) 試験会場

埼玉県立大学（埼玉県越谷市三野宮820番地）

4 出願手続

(1) 出願期間

2026年10月23日（金）～10月29日（木） ※最終日17時必着

ただし、出願期間を過ぎて10月30日（金）正午までに到着した出願書類のうち、10月28日（水）までの発信局消印のある一般書留（速達）郵便に限り受理します。

(2) 出願方法

出願は郵送に限ります。いかなる場合も直接持参による出願は認めません。出願書類を一括取りそろえ、この要項に添付している所定の出願用封筒に入れた上、「**一般書留郵便**」（**レターパックプラスでも可**）で郵送してください。必要に応じて、一般書留速達郵便を使用してください。

(3) 出願先

〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮 820 番地

埼玉県立大学事務局教務・入試担当 電話 048-973-4117(直通)

(4) 出願書類

証明書が現姓と異なる場合は、戸籍抄本等、改姓されたことを証明できる書類を提出してください。

出願に必要な書類		学校 推薦	一般	書類作成上の注意
志願票	A票	◎	◎	記入上の注意及び記入例を参照の上、必要事項をもれなく記入してください。
入学検定料 振込確認票	B票	◎	◎	① 入学検定料(17,000円)を、下記指定の口座に受験生本人名義で振り込んでください。 埼玉りそな銀行 せんげん台支店 普通預金 4359321 ※依頼人番号 5555 ② 銀行窓口で振り込みの際は、同封の「振込依頼書」を使用し、取扱銀行の収納印のある「振込金受取書」を本票に必ず貼付してください。なお、ATMで振り込みをした場合は、「キャッシュサービスご利用明細書」を必ず貼付してください。インターネットバンキングで振り込みをした場合には振込完了画面を印刷したものを必ず貼付してください。
写真票	C票	◎	◎	① 記入上の注意及び記入例を参照の上、必要事項をもれなく記入してください。
受験票	D票	◎	◎	② 縦4cm×横3cmの カラー写真 (正面上半身無帽、背景無し、出願前3か月以内に撮影したもの) 2枚 (同一のもの)の裏面に志望学科、氏名を記入しはがれないよう全面にのり付けして写真貼付欄に貼ってください。
志望理由書 (学校推薦型選抜用)	E-1票	◎	-	本学で作成した用紙により作成してください。
志望理由書 (一般選抜用)	E-2票	-	◎	本学で作成した用紙により作成してください。
推薦書 (学校推薦型選抜用)	F票	◎	-	本学で作成した用紙により学校長等が作成し、厳封してください。
調査書等 (学校推薦型選抜用)	—	◎	-	文部科学省所定の様式または準じる様式により学校長等が作成し、厳封してください。様式は、原則A4、1枚(片面又は両面)
いずれか該当するもの	専修学校 修了(見込)証明書	G-1票	◎	① 専門学校の場合は、本学で作成した用紙(G-1票)により、修了又は修了見込みである旨、学校長の証明を受けてください。
	高等学校等専攻科 修了(見込)証明書	G-2票		② 高等学校等の専攻科の場合は、本学で作成した用紙(G-2票)により、修了又は修了見込みである旨及び各高等学校が学校教育法第58条の2で定める基準を満たす旨、学校長の証明を受けてください。
	短期大学 卒業(見込)証明書	—		③ 短期大学の場合は、各短期大学の様式で発行する卒業又は卒業見込証明書を提出してください
在職証明書 ※該当者のみ	H票	-	○	本学で作成した用紙、又は任意の様式で次の項目が記載されたものを提出してください。(氏名、住所、生年月日、入職(採用)年月日、所属、職名、雇用期間、1週当たりの勤務時間)
受験票送付用封筒 貼付用紙	I票	◎	◎	「受験票」返送用として使用します。郵便番号、住所、氏名を明記し志望する試験区分を○で囲ったうえ、各自で用意した長形3号封筒(12cm×23.5cm)に本貼付用紙と 410円分の切手 を貼付し、提出してください。
出願用封筒 貼付用紙	J票	◎	◎	志望する学科を○で囲み、「差出人欄」に必要事項を記入し、角2封筒(24.0cm×33.2cm)に貼って、一般書留郵便(又はレターパックプラスでも可。その場合は、記入見本をもとに記入すること。)で出願書類を大学に郵送してください。
住民票 ※該当者のみ	—	-	○	出願要件(2)①②のいずれにも該当しない者で、(2)③に該当する者は、住民票を提出してください。※出願日前3ヶ月以内に発行されたもので、個人番号(マイナンバー)が記載されていないもの。

※◎…必須、○…該当者のみ

(5) 出願手続上の注意事項

- ア 出願書類に不備がある場合は、受理できません。
- イ 出願書類受理後には出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、「(3) 出願先」まで速やかに連絡してください。
- ウ 受験票は出願書類受理後に本人あてに送付します。受験票は**2026年11月11日(水)**に発送する予定ですが、試験日の5日前までに届かない場合は、「(3) 出願先」までお問い合わせください。
- エ 入学を許可した後であっても、提出された出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には入学を取り消すことがあります。
- オ 一度受理した出願書類及は返却しません。また、入学検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
- (1) 検定料の返還請求ができるもの
- ア 検定料を払い込んだが、出願しなかった(出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合
- イ 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
- (2) 返還請求の方法
- 本学ウェブサイトの入試情報ページ(「入試情報」→「検定料等の返還について」)より返還請求書をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ、必要に応じて簡易書留等到着が確認できる方法で速やかに送付してください。

(6) 障害等のある入学志願者の事前相談

障害等のある入学志願者で、特別な配慮を必要とする場合は、事前の相談が必要です。**2026年8月31日(月)まで**に埼玉県立大学事務局教務・入試担当まで連絡してください。

※本学ウェブサイトにおいて、すでにご案内済みです。

5 合格発表

(1) 発表日時

2026年12月10日(木) 午前10時

(2) 発表方法

本学ウェブサイトで発表するとともに、合格者に合格通知書及び入学手続書類を送付します。電話、郵便、電子メール等による照会には一切応じません。

※閲覧できる期間は、合格発表日時から入学手続完了日までです。

(本学ウェブサイト <https://www.spu.ac.jp>)

(3) 追加合格

当初合格者数に欠員が生じた場合には、追加合格を行うことがあります。

ア 追加合格の方法

①「追加合格候補者」がある場合のみ、「合格者」と同時に発表します。

②「合格者」の入学辞退等により募集人員に欠員が生じた場合に、「追加合格候補者」の成績上位の者から順次合格とします。

(注)「追加合格候補者」は、あくまで追加合格の可能性がある者であり、追加合格の連絡があって、初めて「合格者」となります。

イ 追加合格の連絡方法

2026年12月24日（木）から12月25日（金）までに、電話により直接本人に連絡します。志願票に記入された「電話番号」又は「携帯電話」に電話をしますので、連絡がとれるようにしてください。入学手続の方法はその際にお知らせします。

（４）発表方法等の変更について

不測の事態の発生等により、発表日時及び発表方法は変更する可能性があります。変更があった場合は、本学ウェブサイトでお知らせします。

V 社会人特別選抜

1 入学定員と募集人員

学 部	学 科 (専 攻)	入 学 定 員	募 集 人 員		
			一 般 選 抜	特 別 選 抜	
			前 期 日 程	学校推薦型 選抜	社会人
保 健 医 療 福 祉 学 部	看 護 学 科	130名	65名	65名	若干名
	理 学 療 法 学 科	40名	20名	20名	若干名
	作 業 療 法 学 科	40名	22名	18名	若干名
	社 会 福 祉 子 ど も 学 科	70名	39名	31名	若干名
	(社 会 福 祉 学 専 攻)	(50名)	(28名)	(22名)	(若干名)
	(福 祉 子 ど も 学 専 攻)	(20名)	(11名)	(9名)	(若干名)
	健 康 開 発 学 科	115名	64名	51名	若干名
	(健 康 情 報 学 専 攻)	(45名)	(27名)	(18名)	(若干名)
	(検 査 技 術 科 学 専 攻)	(40名)	(20名)	(20名)	(若干名)
	(口 腔 保 健 科 学 専 攻)	(30名)	(17名)	(13名)	(若干名)

2 出願要件

2027年4月1日現在で満23歳に達する者で、次のいずれかに該当する者とします。

- ① 高等学校（特別支援学校高等部を含む。）若しくは中等教育学校を卒業した者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- ③ 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

3 選抜方法

小論文、面接及び提出書類を判定して行います。

配点は、小論文（英語を含む）70点、面接及び提出書類30点、合計100点です。

(1) 選抜期日及び試験科目等

2026年11月22日（日）

時間割	9:00	10:30	11:00	12:00	13:00	17:00
	小論文	休憩	面接	昼食	面接	

※個々の面接開始時間は、当日発表します。

(2) 試験会場

埼玉県立大学（埼玉県越谷市三野宮820番地）

4 出願手続

(1) 出願期間

2026年10月23日（金）～10月29日（木） ※最終日17時必着

ただし、出願期間を過ぎて10月30日（金）正午までに到着した出願書類のうち、10月28日（水）までの発信局消印のある一般書留（速達）郵便に限り受理します。

(2) 出願方法

出願は郵送に限ります。いかなる場合も直接持参による出願は認めません。出願書類を一括取りそろえ、この要項に添付している所定の出願用封筒に入れた上、「**一般書留郵便**」（**レターパックプラス**で

も可)で郵送してください。必要に応じて、一般書留速達郵便を使用してください。

(3) 出願先

〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮 820 番地

埼玉県立大学事務局教務・入試担当 電話 048-973-4117(直通)

(4) 出願書類

※証明書が現姓と異なる場合は、戸籍抄本等、改姓されたことを証明できる書類を提出してください。

出願に必要な書類		書類作成上の注意
志願票	A票	記入例を参照の上、必要事項をもれなく記入してください。
入学検定料 振込確認票	B票	① 入学検定料(17,000円)を、下記指定の口座に受験生本人名義で振り込んでください。 埼玉りそな銀行 せんげん台支店 普通預金 4359321 ※依頼人番号 5555 ② 銀行窓口で振り込みの際は、同封の「振込依頼書」を使用し、取扱銀行の収納印のある「振込金受取書」を本票に必ず貼付してください。 なお、ATMで振り込みをした場合は、「キャッシュサービスご利用明細書」を必ず貼付してください。インターネットバンキングで振り込みをした場合には、振込完了画面を印刷したものを必ず貼付してください。
写真票	C票	① 記入例を参照の上、必要事項をもれなく記入してください。 ② 縦4cm×横3cmの カラー写真 (正面上半身無帽、背景無し、出願前3か月以内に撮影したもの) 2枚 (同一のもの)の裏面に志望学科、氏名を記入し、はがれないよう全面にのり付けして写真貼付欄に貼ってください。
受験票	D票	
志望理由書 (社会人用)	E-2票	本学で作成した用紙により作成してください。
受験票送付用封筒 貼付用紙	I票	「受験票」返送用として使用します。郵便番号、住所、氏名を明記し、志望する試験区分を○で囲ったうえ、各自で用意した長形3号封筒(12cm×23.5cm)に本貼付用紙と 410円分の切手 を貼付し、提出してください。
出願用封筒 貼付用紙	J票	志望する学科を○で囲み、「差出人欄」に必要事項を記入し、角2封筒(24.0cm×33.2cm)に貼って、一般書留(又はレターパックプラスでも可。その場合は、記入見本をもとに記入すること。)出願書類を大学に郵送してください。
卒業証明書等	—	高等学校卒業証明書など各自の出願資格を証明する書類を提出してください。(大卒者であっても高等学校卒業証明書を提出してください。)

(5) 出願手続上の注意事項

ア 出願書類に不備がある場合は、受理できません。

イ 出願書類受理後には出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、「(3) 出願先」まで速やかに連絡してください。

ウ 受験票は出願書類受理後に本人あてに送付します。受験票は**2026年11月11日(水)**に発送する予定ですが、試験日の5日前までに届かない場合は、「(3) 出願先」までお問い合わせください。

エ 入学を許可した後であっても、提出された出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には入学を取り消すことがあります。

オ 一度受理した出願書類は返却しません。また、入学検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

(1) 検定料の返還請求ができるもの

ア) 検定料を払い込んだが、出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合

イ) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

(2) 返還請求の方法

本学ウェブサイトの入試情報ページ（「入試情報」→「検定料等の返還について」）より返還請求書をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ、必要に応じて簡易書留等到着が確認できる方法で速やかに送付してください。

(6) 障害等のある入学志願者の事前相談

障害等のある入学志願者で、特別な配慮を必要とする場合は、事前の相談が必要です。**2026年8月31日（月）まで**に埼玉県立大学事務局教務・入試担当まで連絡してください。

※本学ウェブサイトにおいて、すでにご案内済みです。

(7) 個別の入学資格審査の事前相談

学校教育法施行規則第150条第7号に基づく入学資格審査を希望する場合は、社会人特別選抜の出願をする前までに埼玉県立大学事務局教務・入試担当に連絡し、相談してください。

5 合格発表

(1) 発表日時

2026年12月10日（木） 午前10時

(2) 発表方法

本学ウェブサイトで発表するとともに、合格者に合格通知書及び入学手続き書類を送付します。電話、郵便、電子メール等による照会には一切応じません。

※閲覧できる期間は、合格発表日時から入学手続き完了日までです。

（本学ウェブサイト <https://www.spu.ac.jp>）

(3) 追加合格

当初合格者数に欠員が生じた場合には、追加合格を行うことがあります。

ア 追加合格の方法

① 「追加合格候補者」がある場合のみ、「合格者」と同時に発表します。

② 「合格者」の入学辞退等により当初合格者数に欠員が生じた場合に、「追加合格候補者」の成績上位の者から順次合格とします。

(注) 「追加合格候補者」は、あくまで追加合格の可能性のある者であり、追加合格の連絡があつて、初めて「合格者」となります。

イ 追加合格の連絡方法

2026年12月24日（木）から12月25日（金）までに、電話により直接本人に連絡します。志願票に記入された「電話番号」又は「携帯電話」に電話をしますので、連絡がとれるようにしてください。入学手続きの方法はその際にお知らせします。

(4) 合格しなかった者の取扱い（追加合格候補者を含む）

社会人特別選抜に合格しなかった者で、国公立大学の一般選抜の受験を希望する者は、大学入学共通テストを受験し、分離分割の前期日程、後期日程又は公立大学中期日程の併願において、3つまでの大学・学部に出願できます。

本学の一般選抜の受験を希望する者は、「2027年度学生募集要項【一般選抜】」（本冊子とは別で10月上旬頃公表予定です。）に定められた出願手続により受験してください。

（5）発表方法等の変更について

不測の事態の発生等により、発表日時及び発表方法は変更する可能性があります。変更があった場合は、本学ウェブサイトでお知らせします。

VI 共通事項

1 入学検定料の支払いについて

入学検定料 17,000円

下記指定の口座に受験生本人名義で振り込んでください。

埼玉りそな銀行 せんげん台支店 普通預金 4359321

※依頼人番号 5555

振込方法は、銀行窓口・ATM・インターネットバンキングのいずれも可です。ただし、振込したことが確認できるものを必ずB票に貼付してください。

※選抜方法を変更した場合においても、入学検定料の返還はありません。

2 試験当日の注意事項

(1) 持参品

当日は、**受験票、HBの黒鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、時計（計時機能のみのもの）、昼食**を必ず持参してください。

(2) 受験上の注意

ア **受験者は、試験開始 20 分前(午前 8 時 40 分)までに指定された教室に入室し、着席してください。**

イ 試験開始後は、20 分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。

ウ 各自の指定された面接開始時に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。

エ 小論文及び面接のいずれか一方でも受験しなかった者は、選抜の対象から除きます。

オ 試験の際、受験票は試験監督員に明示できるよう机の上に置いてください。

カ 当日、受験票を忘れた者は、速やかに試験実施本部で仮受験票の交付を受けてください。

キ **受験票は入学手続の際に必要となるので、試験後も大切に保管してください。**

ク **試験室に時計はありませんので、必ず持参してください。なお、使用を許可する時計は、計時機能のみのものに限りです。**

ケ 試験の時間中に使用を許可するものは、鉛筆、消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能のみのもの）に限りです。

コ **スマートフォン、携帯電話等は、教室に入る前に必ず電源を切っておいてください。**これらを時計として使用することはできません。

サ 試験会場では昼食の販売は行いませんので、各自で準備してください。昼食場所は試験会場の教室です。ごみは各自で持ち帰ってください。

シ 試験当日は駐車場を利用できません。

ス その他変更等が生じた場合には、ウェブサイト等でお知らせします。

(3) 不正行為

① 以下のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、受験資格を失うことになります。また、悪質と判断された場合は、警察に被害届を提出する場合があります。

ア 志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を貼ることなど。）をすること。

イ カンニング（試験に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。

ウ 他の受験者のカンニングを手助けすること。

エ 配付された問題を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。

カ 開始の指示の前に、問題を開いたり、解答を始めること。

キ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。

ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。

ケ 終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。

ア 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり、手に持っていること。

イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。

エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

オ 試験場において監督者、面接官等の指示に従わないこと。

カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

3 入学手続

（1）入学手続期間

合格通知書到着後～12月23日（水）17時必着

（2）入学手続方法

ア 入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知書発送時に直接本人あてに郵送します。

イ 手続書類は**原則郵送**により提出してください。**郵送の場合は必ず一般書留郵便（レターパックプラスでも可）とし、入学手続期間最終日17時必着とします。やむを得ず持参する場合の受付時間は9時から17時まで（正午から13時を除く。）とします。持参する場合には、必ず来学前に連絡してください。**

ウ 入学料については、合格通知書に同封した振込依頼書で振り込み、振込金受取書（学校提出用）を入学手続書類と併せて郵送してください。

（3）入学手続先（手続場所）

〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮 820 番地

埼玉県立大学事務局教務・入試担当 電話 048-973-4117(直通)

（4）入学手続上の注意事項

ア **入学手続期間を過ぎて到着した書類は受理しません。**郵送の場合は所要日数を十分考慮して発送してください。

イ **必要な書類がすべて揃っていない場合には、受理できないことがあります。**書類提出の際は、十分確認してください。

ウ 一度受理した入学手続書類及び入学料は返還しません。

エ 合格者が入学期間終了日までに入学手続を完了しない場合、合格者としての権利を失いますのでご注意ください。

4 初年度納付金

区 分		金 額	備 考
入 学 料	埼玉県内の者	211,500円	入学手続き時に納付。 なお、埼玉県内の者とは、次のいずれかに該当する者をいう。 ① 2026年4月1日以前から引き続き埼玉県内に住所を有する者 ② 2026年4月1日以前から引き続き埼玉県内に配偶者又は一親等の直系尊属が住所を有する者 ※埼玉県内に住所を有しているかについては住民票等に基づき確認します。
	上記以外の者	423,000円	
授業料		621,000円	入学後、前期(4月)、後期(10月)の2回に分けて納付。

注1 2027年度入学者を対象とした金額です。

2 上記のほか、学生教育研究災害傷害保険料、教科書、実習費等の諸経費がかかります。

5 入学試験成績の開示

個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）に基づき、入学試験の成績（総合得点のみ）を本人に限り開示することができます。希望する方は、事務局教務・入試担当に申し出てください。

（1）開示の対象者

- ア 編入学試験を受験し、不合格であった者
- イ 社会人特別選抜試験を受験し、不合格であった者

（2）申出の方法

受験者本人が来学、又は郵送により受け付けます。いずれの場合も、受験者本人が申し出るものとし、代理人による申し出はできません。また、電話やメールによる照会には応じません。

①来学して成績開示を申し出る場合

受験者本人が受験票を持参してください。

②郵送により成績開示を申し出る場合

「入試成績開示申請書在中」と朱書きした封筒に、本学受験票、入試成績開示申請書、返信用封筒（長形3号）を同封し、郵送してください。（開示期間内必着とします。）

※返信用封筒には、おもて面に、受験者の郵便番号・住所・氏名を明記し、**460円分**の切手を貼ってください。

（3）開示期間

編入学試験 2026年12月10日（木）～2027年3月31日（水）

社会人特別選抜試験 2027年5月6日（木）～2027年5月31日（月）

月～金曜日（祝日及び年末年始期間を除く）

午前9時～正午、午後1時～午後4時30分（合格発表日は午前10時～）

（4）開示場所

〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮 820 番地

埼玉県立大学事務局教務・入試担当 電話 048-973-4117(直通)

6 個人情報の取扱い

埼玉県立大学では、個人情報を以下のとおり取り扱いますので、予めご了承ください。

- (1) 個人情報は、個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）に基づき、適正に処理します。法令等の規定に基づくときなどの例外を除き、原則として、第三者に提供することはありません。
- (2) 本学への出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所及びその他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等や志願動向における調査、研究、分析及び⑤これらに付随する業務を行うためだけに利用します。
- (3) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法における調査、研究、分析を行うためだけに利用します。
- (4) 各種業務での利用においては一部の業務を外部委託することがあります。この場合、受託者には個人情報の保護が義務づけられます。
- (5) 本学への出願にあたってお知らせいただいた個人情報及び入試成績は、入学者のみ入学後の、①教務関係（修学指導等）、②学生支援関係（学籍管理、健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請の業務等）、③授業料徴収に関する業務を行うためだけに利用します。

7 その他

(1) 感染症対策に関して

試験場内では、感染症対策及び円滑な試験実施のため、マスクの着用をお願いする場合がありますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

(2) 高等教育の修学支援新制度について

本学は、2020年4月から実施されている国の高等教育の修学支援新制度の対象校になっています。

これは、入学料・授業料の減免と、給付型奨学金とを併せて受けることができる制度です。対象となるには、世帯収入の要件（住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯）や学修意欲に関する要件、大学等に進学するまでの期間に関する要件等を満たしている必要があります。

詳細は右の QR コードから文部科学省のウェブサイトをご確認ください。



(3) 奨学金について

ア 日本学生支援機構貸与型奨学金

独立行政法人日本学生支援機構が経済的理由で修学が困難な優れた学生に学費を貸与する制度です。無利息の第一種奨学金と、利息付の第二種奨学金があります。

詳細は右のQRコードから日本学生支援機構のウェブサイトをご確認ください。

イ その他、地方公共団体や民間団体、病院等が実施する奨学金制度があります。



(4) 入学時のアパート等について

本学には学生寮はありません。毎年2月上旬頃から事務局学生・就職支援担当で大学周辺のアパート等の情報を提供しています。

(5) 後援会への加入について

入学後の学生生活を支援するため、保護者の皆様で後援会を組織しています。入学時に後援会への加入をお願いします。

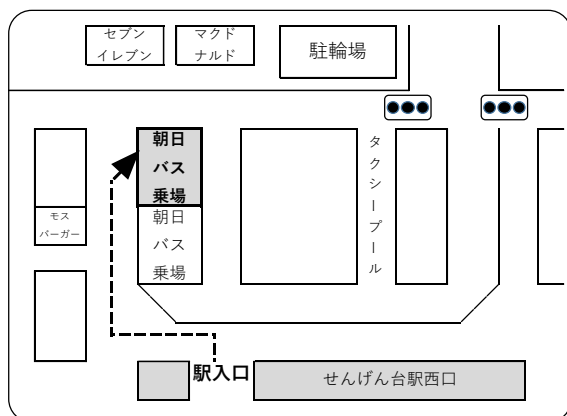
VII 試験会場案内

〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮820番地
電話 048-973-4117 (教務・入試担当)

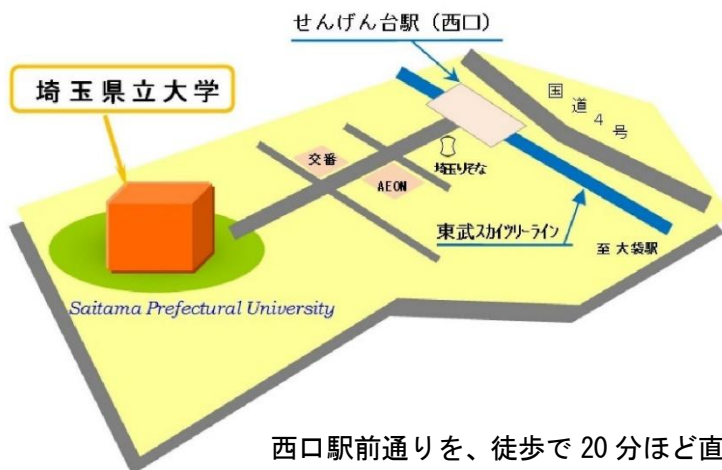
○ 交通（駅からの交通手段）

- ・ 東武スカイツリーライン「せんげん台駅」
西口下車 徒歩約 20 分
- ・ 県立大学行きバス（朝日バス）約 5 分、
現金・IC カード運賃 200 円

○ 大学行きバス乗り場

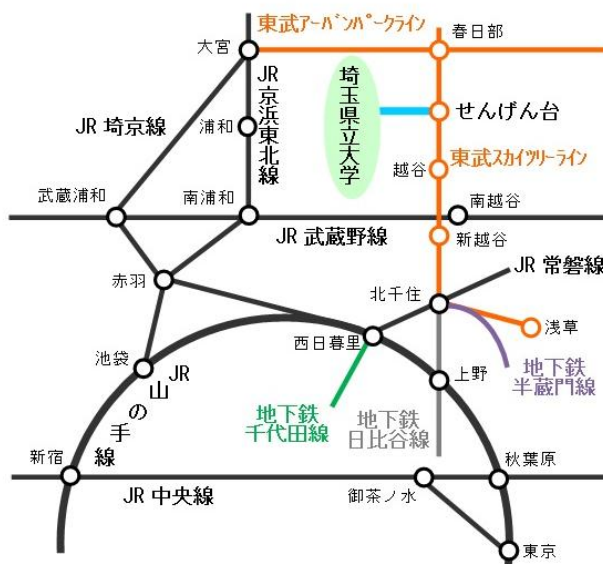


○せんげん台駅から



西口駅前通りを、徒歩で 20 分ほど直進すると
キャンパスがあります。

○ 鉄道路線図



2026年度 埼玉県立大学編入学試験結果一覧表

学科	区分 試験区分	募集 人員 a	志 願 者					受 験 者					合 格 者					入 学 者				
			県内 b	県外 c	合計 d	県内率 (b/d)%	志願倍率 (d/a)倍	県内 e	県外 f	合計 g	県内率 (e/g)%	受験倍率 (g/a)倍	受験率 (g/d)%	県内 h	県外 i	合計 j	県内率 (h/j)%	合格倍率 (g/j)倍	県内 k	県外 l	合計 m	県内率 (k/m)%
看護学科	学校推薦 (内男子)	5	0	0	0	-	1.0	0	0	0	-	1.0	-	0	0	0	-	2.5	0	0	0	-
	一般選抜 (内男子)		5	0	5	100.0		5	0	5	100.0		100.0	2	0	2	100.0		2	0	2	100.0
合計		5	5	0	5	100.0	1.0	5	0	5	100.0	1.0	100.0	2	0	2	100.0	2.5	2	0	2	100.0

2026年度 埼玉県立大学社会人特別選抜試験結果一覧表

【保健医療福祉学部】

* 下段は男子数の内書き

区分		試験区分	志 願 者					受 験 者					最 終 合 格 者					入 学 者				
			県内 b	県外 c	合計 d	県内率 (b/d)%	志願倍率 (d/a)倍	県内 e	県外 f	合計 g	県内率 (e/g)%	受験倍率 (g/a)倍	県内 h	県外 i	合計 j	県内率 (h/j)%	合格倍率 (g/j)倍	県内 k	県外 l	合計 m	県内率 (k/m)%	
学科		募集 人員 a																				
看護学科	社 会 人	若干名	2	2	4	50.0	-	2	2	4	50.0	-	1	2	3	33.3	1.3	1	2	3	33.3	
	(内男子)		0	1	1			0	1	1			0	1	1			0	1	1		
理学療法学科	社 会 人	若干名	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-	0	0	0	-	
	(内男子)		0	0	0			0	0	0			0	0	0			0	0	0		
作業療法学科	社 会 人	若干名	1	1	2	50.0	-	1	1	2	50.0	-	1	1	2	50.0	1.0	1	0	1	100.0	
	(内男子)		1	1	2			1	1	2			1	1	2			1	0	1		
社会福祉子ども学科	社 会 人	若干名	2	0	2	100.0	-	2	0	2	100.0	-	1	0	1	100.0	2.0	1	0	1	100.0	
社会福祉学専攻	(内男子)		1	0	1			1	0	1			1	0	1			1	0	1		
福祉子ども学専攻	社 会 人	若干名	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-	0	0	0	-	
	(内男子)		0	0	0			0	0	0			0	0	0			0	0	0		
健康開発学科	社 会 人	若干名	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-	0	0	0	-	
健康情報学専攻	(内男子)		0	0	0			0	0	0			0	0	0			0	0	0		
検査技術科学専攻	社 会 人	若干名	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-	0	0	0	-	
	(内男子)		0	0	0			0	0	0			0	0	0			0	0	0		
口腔保健科学専攻	社 会 人	若干名	0	1	1	0.0	-	0	1	1	0.0	-	0	0	0	-	-	0	0	0	-	
	(内男子)		0	1	1			0	1	1			0	0	0			0	0	0		
総合計	社 会 人	若干名	5	4	9	55.6	-	5	4	9	55.6	-	3	3	6	50.0	1.5	3	2	5	60.0	
	(内男子)		2	3	5			2	3	5			2	2	4			2	1	3		

○入試問題の請求方法

以下の方法により過去問題の請求が可能です。

(1) テレメールで請求する

以下 URL から請求してください。請求方法は移動後のページ内の指示に従ってください。

https://telemail.jp/_pcsites/?des=033771&gsn=0337755&mh=y

(2) 郵送で請求する

資料請求票、返信用封筒を本学まで郵送してください。

詳細は本学の Web ページで確認してください。

<https://www.spu.ac.jp/admissions/request/#p3>

(3) 窓口で受け取る

大学の窓口で、過去問題・大学案内を配布しています。

平日 9:00～17:00（正午～13 時を除く）の間に、事務局入試担当窓口へお越しください。

（平日であっても大学の休業期間は、資料配布は行っておりません。本学 Web サイトで確認してからお越しください。）

●本学ウェブサイト：



<https://www.spu.ac.jp/>

本学の情報や大学案内・過去問題などの資料請求情報をスマートフォン、パソコンで閲覧できます。

【お問い合わせ先】
埼玉県立大学
 Saitama Prefectural University
事務局 教務・入試担当
 〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮820番地
 電話 048-973-4117
 e-mail nyushi@spu.ac.jp